



Yarnでパッケージをアップデートする

2020.08.05 — Node.js — 1 min read

Yarn は Node.js のパッケージマネージャです。

ローカルインストールしたパッケージに対して操作する場合のメモです。

npm から yarn へ移行する

既存のnpmのプロジェクトからyarnに移行するには、`yarn` コマンドを実行します。

SHELL

Copy

```
$ yarn
```

`yarn` コマンドは既存の `package.json` ファイルを利用し、パッケージを読み込みます。コマンドの実行後、`yarn.lock` ファイルが作成されます。

あとはそのまま `yarn` で実行できます。

- [npm からの移行 | Yarn](#)

パッケージをアップデートする

`yarn upgrade` でインストールされている全てのパッケージをアップデート可能です。パッケージ名を指定すれば、そのパッケージのみアップデートもできます。

SHELL

Copy

```
$ yarn upgrade
```

`package.json` に従って、パッケージが更新されます。 `package.json` は更新されません。

最新版のパッケージにアップデートする

オプションで `--latest` をつけると最新版のパッケージにアップデートされます。

SHELL

Copy

```
$ yarn upgrade --latest
```

`package.json` で指定されているバージョンよりも最新のパッケージがあれば、最新バージョンに更新されます。`package.json` も最新バージョンが記載されたものに更新されます。

パッケージ間の依存による互換性で問題が出る場合もあるので、実行するときは注意が必要です。

参考

公式ドキュメント: <https://classic.yarnpkg.com/ja/docs/cli/upgrade/>

© 2021 All rights reserved.

 RSS